



私の好きな場所



吉本興業 鹿児島県住みます芸人

ビュータイメーカー

昭和58年生まれで伊佐市出身の竹之内雄太と昭和61年生まれで神奈川県横須賀市出身の湊ゆかりからなるお笑いコンビ。吉本興業が全国47都道府県に芸人を派遣し、移住させて、地域に密着した活動を行い、地域を盛り上げようとする「あなたの街に住みますプロジェクト」の「鹿児島県住みます芸人」として平成23年5月から活動中。



竹之内雄太

みなと
湊ゆかり

桜島から元気をもらって、 鹿児島を盛り上げていきたい!

青春時代に桜島を眺めていた 母校

竹之内▼ここは僕の母校、鹿児島実業高校

の校内。きれいに桜島が見えるでしょ。僕は伊佐市出身で、伊佐市からは桜島は見えないんだ。小さい頃は遠出をするときに国道10号線から見ると、いしか桜島を見る機会がなかった。高校に入学して、毎日桜島が見える風景に「鹿児島市に来たんだな」と実感^{カミ}が沸いたことを覚えているよ。

湊▼教室からもきれいに見えそう。授業そつちのけで、外の景色を眺めていたんじゃない?

竹之内▼失礼な。窓の方向じゃなくてちゃんと、正面を向いて…寝てたよ。

湊▼やっぱり(笑)。真面目に授業は受けていなかったか。

竹之内▼でも、部活は真面目に頑張っていたよ。僕は自転車部だったんだけど、ウォーミングアップで学校の周りをランニングするときはスタート地点から見える桜島がきれい、清々しい気持ちで走り始めることができるんだ。でも、最後の上り坂は後ろ側に桜島やきれいな景色があるから、何にも気を紛らわすものがない。しんどかったよ。

ランニングが終わった後は、ここにローラーと呼ばれる練習台を7・8台並べて、桜島を見ながら自転車をこぐ練習をするんだ。当時は今の庭園みたいに整備されてなかったからね。

湊▼桜島を見ながら…優雅だね。

竹之内▼もちろん、ずっと見ながらじゃないよ! 普通は下を見ながらこぐんだけど、しんどくなったら、桜島を見て、力をもらっていたんだ。なぜか、この雄大な姿を見ると元気がでるんだよね。ただ、これだけはつきり桜島が見えるということは、噴火した瞬間もよく分かる。舞い上がった灰がこつちに向かって来るのが見えるときは、正直、こぐのをやめて避難したかった。

湊▼私、爆発的噴火を初めて見たときは衝撃だったわ。爆発って竹之内の頭しか知らなかったから(笑)。

竹之内▼おいつ! 部活以外で思い出深いのは、生徒会長に立候補したときかな。投票の結果、当時の全校生徒1500人中、1400票を集めて圧勝したんだけど、生徒会長が僕でいいのか、職員会議で3時間以上も話し合われたんだ。その末に生徒会長決まった時はうれしかったなあ。桜島がいつもより輝いて見えた気がする。

鹿児島を離れて気づいた 桜島の良さ

竹之内▼以前、鹿児島に住んでいた頃は桜島は当たり前前の風景すぎて、そんなに意識していなかった。大学進学で東京に出て、帰省するときに飛行機から桜島が見えると、鹿児島に帰ってきたな…って実感した。

東京のお笑い養成所で湊と知り合い、コンビを組んで、「鹿児島県住みます芸人」として10年ぶりに帰って来たけど、長く県外で暮らしたことで、桜島の良さに気付いた。お母さんみたいな安心感があつて、もつと大好きになったな。

今では仕事で県内のあちこちから桜島を見るけど、それぞれ形や表情が違うよね。どこから見ても素晴らしいんだけど、ここから見る桜島が一番かな。僕が最初にイメージする桜島の形は、やっぱりここから見た風景だからね。

湊▼私の桜島はドルフィンポイントから見える形かな。私は横須賀市出身で、そこには猿島という海に浮かぶ島があるの。海と緑のコントラストが似ているかも。なんだか不思議なご縁を感じるわね。

竹之内・湊▼これからも、桜島から元気をもらって、一緒に鹿児島を盛り上げていこう!

